



グローバルビジネスコース（GBC）レポート

令和7年3月第9号

1. GBC留学生の概要

2025年1月現在、GBCに在籍している留学生は23カ国・1地域から計166人となっています。今回、新たにガンビア、ニジェール、ルワンダ、南アフリカ及びラオス出身の学生を迎えました。地域別ではアジアの割合が高い傾向があります。

グローバルビジネスコース留学生在籍者数（2025年1月現在）

地域区分	国・地域	在籍者数	地域区分	国・地域	在籍者数
東アジア	中国	2	北米・中米	メキシコ	1
	モンゴル	16		小計	1
	台湾	8	ヨーロッパ	ベラルーシ	2
	小計	26		リトアニア	1
カンボジア	2	ルーマニア		6	
東南アジア	インドネシア	33	小計	9	
	ラオス	2	アフリカ	ガンビア	1
	マレーシア	3		モザンビーク	1
	タイ	31		ニジェール	1
	ベトナム	34		ルワンダ	1
	小計	105		南アフリカ	1
	南アジア	バングラデシュ		4	ザンビア
インド		6	小計	6	
パキスタン		5	総計	166	
小計		15			
中央アジア・中東	カザフスタン	1			
	トルコ	3			
	小計	4			

2. 式典関連



(1) 2024年秋季学位記授与式

2024年9月18日、神戸商科キャンパス i-Square で、「秋季学位記授与式」が行われ、GBC留学生第2期生23名が学位記を授与されました。かつてCOVID-19が猛威を振るう中、ようやく来日することができた第2期生は、当初からさまざまな困難に直面しながらも、努力を重ねることでそれらを乗り越え、見事に学位を取得しました。

(2) 2024 年秋季卒業祝賀会

2024 年 9 月 18 日の学位記授与式終了後、ANA クラウンプラザホテル神戸で、卒業生を囲む GBC 卒業祝賀会が開催されました。GBC の在校生と教職員が協力して企画し、心温まるパーティーを作り上げました。美味しい料理、特技を持つ学生によるパフォーマンス、卒業生から指導教員への感謝のメッセージなどが披露され、素晴らしい卒業祝賀会となりました。



(3) 2024 年秋季入学宣誓式



2024 年 9 月 19 日、神戸商科キャンパス i-Square で「秋季入学宣誓式」が行われ、GBC（学部）と社会科学研究科グローバルビジネス専攻（大学院）に入学する合わせて 52 名の新入生を迎えました。領事館からの来賓の方々、GBC にご支援をいただいている企業の方々や新入生のご家族にご出席いただいたほか、先輩学生も参加し、大変思い出深い入学宣誓式となりました。

3. 授業関連

(1) 日本文化体験

① 宿泊研修



2024 年 5 月 25 日、26 日の 2 日間、宿泊研修を行いました。今回の研修では、SPring-8、西はりま天文台、兵庫県立人と自然の博物館を訪問しました。1 日目は、播磨科学公園都市にある世界 3 大放射光施設の一つである SPring-8 と SACLA を見学。午後は西はりま天文台を訪れ、天文学の講義を受けた後、なゆた望遠鏡で太陽や星を観察して、天文台での滞在を楽しみました。2 日目は、兵庫県立人と自然の博物館を訪問。学生たちは、人間と自然の関係、地球の変化、地球上の生物の進化についての講義を受けた後、博物館内を見学しました。学生たちは 2 日間のフィールドトリップを存分に楽しみ、多くの刺激を受けました。



② 防災関連授業

2024 年 10 月 25 日、兵庫県立広域防災センターを訪問しました。学習ガイダンスを受けた後、センター内で地震体験や煙避難体験、備蓄倉庫の見学などを行いました。

煙避難体験では、模擬煙（水蒸気）が充満した迷路のような室内からの避難を体験し、参加した学生全員が 1 分以内に無事に避難口から脱出することができました。また、起震車体験では震度別や過去に実際に発生した地震の揺れを体験しました。最後に、防災公園内の陸競技場のバックスタンド下に保管されている備蓄物資、資機材を見学しました。学生たちは地震に対する心構えを学び、防災意識を高めることができました。



(2) SDGs 関連授業

① SDGs 研修ワークショップ



2024年6月15日、末弘教授と金志教授の研究ゼミに所属するGBCの学生が、SDGs研修の一環として徳島県のゼロ・ウェイストセンターを訪問しました。この訪問は、廃棄物処理に対する認識を根本から変えるとともに、実地調査の重要性を改めて実感する機会となりました。学生たちにとって、SDGsに関する理解をより深める貴重な経験となったようです。

② 食品ロス削減の課題

キョウ准教授と大野准教授のプロジェクトゼミでは、SDGsの目標の一つである「食品ロス削減」の課題解決に取り組みました。今年度は、兵庫県産いちご「あまクイーン」の食品ロス削減を目指し、いちごの生産者である篠田農園、中間流通を担当する株式会社ファントゥ、最終製品の生産・流通を担当する阪急デリカ株式会社にご協力いただきました。

「あまクイーン」規格外品を用いたパン“いちごが主人公”とドリンク(ストロベリーブーケサイダー)の2商品を提案し、8月1日からフレッズカフェ全5店舗(梅田店、十三店、茨木店、西宮北口店、六甲店)で実際に販売されました。この取り組みは、サンテレビの「ひょうご発進!」(6月9日放送)で紹介されたほか、朝日新聞(8月30日)、農林水産省近畿農政局のホームページでも紹介されました。

プロジェクトでは、学生が商品の企画・提案に加えて、販促ポスターや店頭告知なども考案しました。新商品は、4店舗で完売するほど好評で、協力企業からは、学生の柔軟な発想から生まれた新商品や販促方法が、企業に新たな気づきをもたらしたと高く評価されました。また、新商品や販促方法の考案・提案に精力的に取り組んだ学生たちも、充実した時間を過ごすことができたようです。



4. コンテスト関連

(1) GBC 写真コンテスト 2024

社会科学部専攻GB専攻に在籍する大学院生とGBC学部生を対象に、毎年恒例の写真コンテストを開催しました。

「キャンパスライフ」、「寮生活」などのテーマで募集を行った結果、6名の学生から12枚の応募がありました。

GBC事務局内での投票により順位を決定し、上位3名の学生に賞状と副賞を、参加者全員に参加賞が贈られました。写真は、多くの来訪者に見ただけのよう、i-Squareに掲示しました。



(2) ビジネスプランコンテスト



2025年2月7日、ビジネスプランコンテスト「VENTURinno 2025」が開催されました。このコンテストは、2022年度に学生の起業活動を支援し奨励することを目的にスタートし、今回で4回目となります。

今回のテーマは「社会起業とAI」で、5チーム（参加者35名）がそれぞれユニークなアイデアを発表しました。

行政関係者、投資家、企業経営者など8名の審査員による審査の結果、最優秀賞は「バイオ燃料パッチチーム」、準優秀賞は「牧草地パイロット（試験事業）チーム」、第3位は「シニア・オン・ボードチーム」が獲得しました。

5. イベント関連

イベントの名前	日時	内容	主催
1) 新入生歓迎パーティー（秋） 	10月11日	9月入学の新入生を歓迎するパーティーを開催しました。コスプレで登場する学生もいる中、楽しいゲームを通じて絆を深めるなど、終始賑やかな雰囲気になりました。	RA(レジデントアシスタント)
2) クリーンアップイベント 	5月30日 11月16日	街路の清掃などのキャンパス周辺のコミュニティへの貢献だけではなく、寮内のラウンジやランドリルールの清掃も行いました。	RA GBC事務局
3) 学生交流会（夏、冬） 	6月26日 12月19日	イベントでは、学生の親睦を深めるために、クイズやビンゴゲーム、歌やダンス、楽器演奏など、様々なパフォーマンスが行われ、会場は大いに盛り上がりました。	RA 国際学生寮 担当教員
4) 消防訓練 	11月7日	消防訓練を実施し、避難時の重要な注意点（「押すな、走るな、喋るな、戻るな」）を学んだ後、水消火器と的を使用した消火訓練を行い、参加者は消火器の正しい使い方を実践的に体験しました。	RA 管理人 大学教職員
5) チャリティーイベント 	12月11日	寮で生活する留学生の新入生を対象にチャリティーイベントを開催しました。大学の教職員から寄付された220点以上の品々を配布し、約30名の学生が参加しました。	GBC事務局 国際学生寮 担当教員

編集：特任助教 潘建秀、特任助教 青柳ヤヒヤ